



STILL ALIVE
国際芸術祭 あいち2022
2022.7.30-10.10

愛知県政記者クラブ
中部芸術文化記者クラブ 同時

2022年5月10日（火）
国際芸術祭「あいち」組織委員会
電話：052-971-3111（代表）

国際芸術祭「あいち 2022」

有松手芸部を開催します！

～「あいち 2022」の会期に先立ち、有松地区（名古屋市）で
宮田明日鹿のアート・プロジェクトが始まります～

国際芸術祭「あいち 2022」参加アーティストの宮田明日鹿は、7月30日の開幕に先立ち、自身の展示会場となる有松地区で「有松手芸部」を立ち上げます。

「有松手芸部」では、「手芸」にまつわる活動をしている宮田明日鹿が、有松・鳴海絞という「手仕事」の伝統と革新が共存する有松の地で、手芸好きのみなさんや手芸をやってみたい方が集まる場を作り出します。

予約不要、参加費無料でどなたでもご参加いただき、先生という立場の方や、決まったルールは設けません。

有松・鳴海絞を製造する工程で使われた「括り糸」と、家に眠る手芸の素材や道具を使用して、参加してくださる方と共に、手芸を中心に学びあい、おしゃべりをしながら、手を動かします。

有松手芸部について

1 開催概要

(1) 手芸部立ち上げ記念イベント in 有松絞りまつり

会場 | 旧山田薬局

〒458-0924 名古屋市緑区有松 1811 番地、名鉄有松駅から徒歩 3 分

日時 | 6月4日(土)、5日(日) 10:00-12:00 / 14:00-17:00

内容 | 有松・鳴海絞りを製造する工程で使用済みとなった括り糸で、手芸の素材として使う太い糸を家庭用編み機で作ります。

対象 | どなたでも(無料)

*未就学の子供たちは、必ず保護者同伴で参加してください。

予約 | 不要

(2) 有松手芸部

会場 | 旧加藤呉服店

〒458-0924 名古屋市緑区有松 3146 番地、名鉄有松駅から徒歩 5 分

日時 | 6月16日(木)～7月上旬までの木、金、土曜 13:00-16:00

7月30日(土)～10月10日(月・祝)までの木曜 13:00-16:00

内容 | 手芸部立ち上げ記念イベントで制作した糸や、家で眠る手芸素材や道具などを使用したり、作り途中の作品をご持参いただき、ご参加いただいた方とおしゃべりしながら手を動かしそれぞれ好きなものを作ります。

対象 | どなたでも(無料)

*未就学の子供たちは、必ず保護者同伴で参加してください。

予約 | 不要

2 アーティスト



宮田 明日鹿 Miyata Asuka 1985年愛知県生まれ。三重県拠点。

ニット、テキスタイル、手芸などの技法で作品を制作。自分や他人の記憶を用いて新たな物語を立ち上げ、顧みることなく継承されてきた慣習や風習に疑問を投げかけている。近年では、手芸文化を通して様々なまちの人とコミュニティを形成するプロジェクトを各地で継続している。おしゃべりしながら編む手を動かし、様々な世代が学び合い、何気ない会話を交わすなかで、見過ごされてきた出来事や家のなかの事柄も社会と密接につながっていることを参加者自身が再認識する作業を試みている。

近年の活動には「名古屋×ペナン同時開催展：名古屋文化発信局」Minatomachi POTLUCK BUILDING (2021年、愛知)、「金石手芸部」金沢21世紀美術館主催「自治区 金石大野アートプロジェクト『かないわ楽座』」金石地区 (2021年、石川)、「織り目の在りか 現代美術 in 一宮」旧林家住宅 (2018年、愛知)、「港まち手芸部」(2017年-進行中、愛知) など。

アーティストからのメッセージ

はじめまして、宮田明日鹿です。

私は家庭用編み機や糸を使っているアーティストです。作品を作る以外に、2017年から名古屋市港区で港まち手芸部の部長として企画運営をしています。

港まち手芸部では地域の方を中心に編み物を学びあい、おしゃべりする場を作っています。

今回、国際芸術祭「あいち2022」の参加作家として有松地域で手芸部を立ち上げます。

先生という立場の方はいません。そして決まったルールはありません。

有松手芸部では編み物なのか、縫物なのか、どういったことが始まるのか、参加してくださる方と一緒に場を作ります。



左：「港まち手芸部」2017-2021 Photo: 三浦和也 画像提供：港まちづくり協議会
中央上段：使用済み括り糸 中央下段：使用済み括り糸を巻き取った糸玉
右：家庭用編み機

3 主催等

主催：国際芸術祭「あいち」組織委員会

協力：第38回有松絞まつり実行委員会

南医療生活協同組合

4 問合せ先

国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局

(愛知県民文化局文化芸術課国際芸術祭推進室内)

住所 〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目13-2 愛知芸術文化センター内

電話 052-971-3111 FAX: 052-971-6115

URL <https://aichitriennale.jp/>